

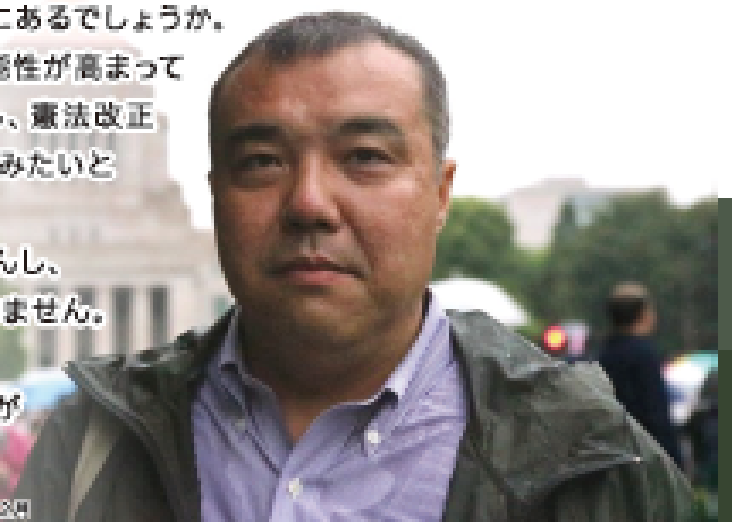


なかのこういち
中野晃一さん憲法講演会
 上智大学国際教養学部教授

人間の尊厳を擁護する 憲法と政治のために

憲法とは何でしょうか。また日本国憲法の特徴はどこにあるでしょうか。今なぜ、これまでになかったほどまでに憲法改正の可能性が高まっているのでしょうか。日本国憲法の性格や特徴を確認し、憲法改正への動きの背景についても、政治学の視座から考えてみたいと思います。

憲法改正という争点は突然浮上したわけではありませんし、その政治過程も真空のなかで展開されるわけではありません。人間の尊厳や権利、自由を擁護する立場から、憲法をめぐる政治についての理解を深め、私たちに何ができるか、また私たちは何をなすべきかについても議論したいと考えます。 —— 中野さんからメッセージ(2014年2月)



中野晃一さんのプロフィール

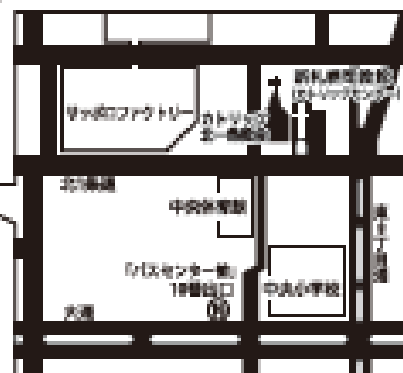
上智大学国際教養学部長・教授。1970年東京生まれ。政治学(日本政治、比較政治、政治思想)、東京大学(哲学)および英国オックスフォード大学(哲学・政治学)の両校を卒業のち、米国のプリンストン大学にて政治学の修士号および博士号を取得。

主著『右傾化する日本政治』(岩波新書)、『戦後日本の国家保守主義—内閣・自治官僚の軌跡』(岩波書店)、『私物化される国家支配と脱却の日本政治』(角川新書)。共著に『いまこそ民主主義の再生を!新しい政治参加への希望』(岩波ブックレット)、『憲法的自律性の何が問題か』(岩波書店)、『世界の憲法会議』(晶文社)、『ヤスクニとわかあう』(めこん)など。

日時：2018年4月21日(土)
 13:30~16:00

会場：札幌教区カトリックセンター
 (新司教館)

札幌市中央区北1条東6丁目
 地下鉄東西線「バスセンター前」下車
 10番出口より徒歩3分 中央体育館向かい



入場無料

主催：札幌地区カトリック正義と平和協議会

お問合せ 札幌地区正義と平和協議会 松永 武 864-5526

